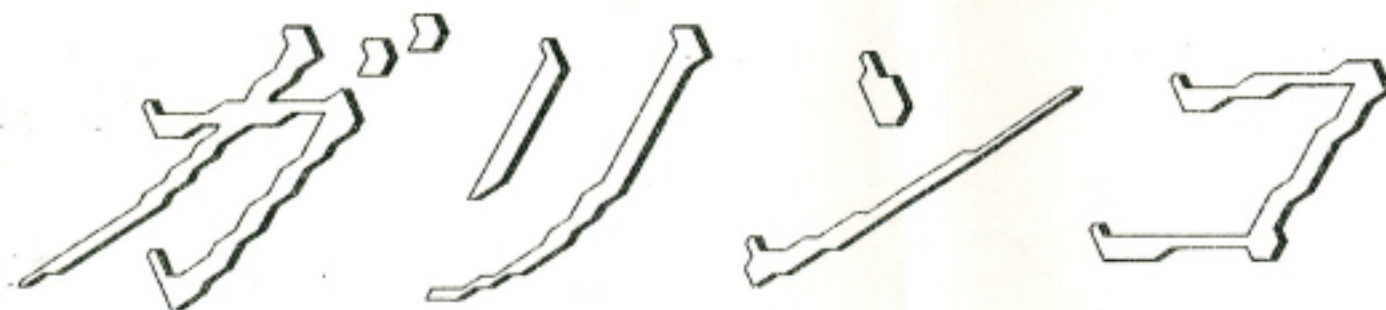


37th 速報 オホーツク

紋別



時：昭和62年 7月28・29日

所：紋別市立紋別小学校

紋別私立紋別幼稚園



重要

37 (紋別大会) 2



※※※※ご 挨拶※※※※

北海道造形教育連盟委員長 松島 輝 男

第37回 全道造形教育研究大会・紋別大会委員長 豊 島 章

「流氷都市宣言」そして「オホーツク海岸線ドまん中」のまち、紋別へようこそおいで下さいました。全道各地からご参会の皆様を心からご歓迎申し上げます。誠に短い準備期間であり、かつ諸事不なれなために不行届きの点があるのではないかと危ぐいたしておりますが、未来に生きる子ども達のために、また本道図工・美術教育の前進のためにも、困難をのり越えて取り組もうという当連盟会員の決意と行動力に支えられて現在に至りました。.....

本大会の開催にあたりましては、各関係機関より絶大なるご支援を賜りました。また公開授業等のため児童・生徒の皆さんや諸先生方の並々ならぬご協力をいただきました。さらに大会運営の面では全道及び市内各学校の先生方・旭元道都大学と紋小父母の皆様から献身的なご援助をいただくなど、大勢の方々の支えをいただいて成立いたしました。

今日、子ども達は自己の手やからだを使って直接体験する機会が失われつつある現状から、いわゆる非人間化への進行に警鐘が鳴らされています。

本大会を通じて「美しいものを真に美しいと感ずる心」をそして「表現の喜びにひたる子ども」をどう育てるかを追求することにより、次代を担う子ども達の人間復活への道を探ることができればと考えております。

見学 道都大学美術学部

- ・アトリエ棟 ギャラリー（展示作品）
- ・ハイテクアート室
- ・海洋生物研究所付属水族館

昭和53年に開学した道都大学社会福祉学部 美術学部を有している。美術学部はデザインがっか建築学科からなり CP（コンピューターグラフィクス）CAD（コンピューターによる設計図）等 時代に即応した教育を行っている。
“近代社会のノウハウを身につけた骨のある産業人の育成”を開学の精神としている。

“今 美術教育が危ない”

中学2年生の美術が1時間減らされます。このことについて 本日12時より 2階22の教室で北海道中学美術教育会の総会を開きますので 是非ご参加ください。今後の活動や組織について話合いたいと思います。よろしく御指導くださいますようお願いいたします。

中学校の先生はもちろん 小学校の先生でもよろしいです。お集まりください。

道中美 事務局長 安原 正
札幌市立 八軒東中学校





紋別の夜を楽しんで下さい 紋別料飲店組合加盟店

1丁目、2丁目、3丁目

4丁目

5丁目

6丁目

そば 石川 五十番 千画、五十番支店。

食堂 勝利、天とく、多古富 明友、駅前好一番 あずま、美幸、多古富支店。

喫茶 麻里邑 喜信堂、潮、別荘 厚生杯、ほめーる。

レストラン みつり しほ、四季 あんどう、ローマルパレス。

ホルモン カ 光園、鳥善、焼肉一番、串。

寿司 舟寿司 蛇の目、政寿司、隆元、長矢前、竹寿司、花門。

クラブ 志のぶ、棧、姉妹。

キャバレー 新世界 館。

居酒屋 魚安寿、よし野 鳥安、紅葉、流水庵、番屋、かふと、勝ちどき、おみくろ、末広、餃子。

..... ホトル、山小屋 小鹿、姿、いろり、矢串、ローガン、つむぎ、塚、アラホー、小波。

..... ばんちゃん 村さ木、むらさき、一法亭、鳥千代、赤ちょうちん、おぼこ、山菜。

..... ヴィナス、流水 紋、セリーヌ、みずぎ、タンヒル、ラビ、みどり、懐子、ソリー、ロッチ、いすみ、クリスタル。

..... スリンパレー ナイトインロベ、ガス灯、アムール、シャバリ亭、フレンド、セラビ、エジンバラ、ふるごと。

..... 101白鳥、虹 あき、初来、和歌、司、フロイデ、明日香、和久、有馬馬、ゆき、かつよ、結城、ブルーノート。

..... 舟登、誘 妙、美園、ホワイトハアー、大政、太郎、蝶、シャレ泥棒、ピクベン、ニューラス、幸鶴、幸鳥。

..... サンプローザ、宿六、白帆、鳩文舞、武蔵野、ロン、バフ、みやび、桂、美、さざり座、サンQ。

..... 並木、福よし、談、鬼のすみか、くろりあ、栄、パートナー、八雲、ホソワール、ギルビー。

..... ミカド、太陽、モンテローザ、ひまわり、 ちャコ、五木、旅情、しぐれ、ワロンあや。

..... 椎花、三福、モア、英雄、夢、とみ。



紋別アラカルト
はまなす通り、
紋別の夜の中には、通称「はまなす通り」、
と呼ばれる幸町、本町5丁目から7丁目まで
の細長い街なみに飲食店が立ちわらんでいます。
若まち特有のムードがただよぶ歓楽街で、
海の幸、山の幸を存分にたしなむこ
とがてき楽しい旅の一夜を過ご
すことができます。

ハラミ、棧、明美、新海、駒、ミキマル、古ちゃん、慕情、小紋、假面舞、ススキノ、ドリンク、ノンノン、浪花、勝利、麗湖、紋別亭、ふれあい、男爵、やよい、なごき。



<アトラクション>

紋別音楽クラブ

紋別小音楽クラブは クラブ活動の一つとして、毎年希望者によって編成されています。子供達の希望者が多く 100名を越え 指導者も大変ですが 子供達のやる気に支えられ大活躍をしています。

本日は クラブ員の中の6年生74名が、3曲演奏します。

クラブ編成して以来 今日まで 約2カ月半 大久保先生の指導のもとに一生懸命練習をしてきました。短い期間でしたが 力一杯の演奏をみせてくれます。

演奏プログラム

曲名 ロッド マックイーン作曲 「ビューティフル サンデー」

曲名 タイケ作曲 行進曲 「旧友」

曲名 モンテルデ作曲 「園牛師のマンボ」

指揮 大久保 忍



遠方よりのお越しでお疲れのことと存じます。食後の一時を紋別小学校音楽クラブの演奏でお楽しみください。

場所：紋別小学校体育館

協栄生命保険株式会社 (協栄会)

●共済から生まれた教職員のための「教弘保険」

教弘保険は、財団法人日本教育公務員弘済会(日教弘)が開発し、協栄生命の協力を得て実施した教育界における唯一独自の生命保険です。第1種教弘保険を開発して以来、62年度実施の疾病入院特約付特別教弘新日型に至るまで教弘保険は多様化する社会・経済情勢と、教職員の皆様のご要望に応え数々の改善に努めてまいりました。

●教弘保険の有利性

なぜ、教弘保険が一般保険に比べ有利だといわれるのでしょうか。それは次のような理由によります。

- 全国56万人の加入者による集団抜きの低い保険料率となっていること。
 - 教職員の方々は健康管理がゆきといているため死亡率が大変低いこと。
 - 組織的にまとまっているため加入者募集等の経費節約が可能なこと。
- 等が大きな理由です。



毛がに

ガリンコ号由来

紋別駅に汽車は到着。駅から見える湖の色は 何色でした？

あなたの心のようなすてきなブルーだ、って？ そうなんです。そのブルーの湖が、ある日とつぜん、まっ白に変わるのです。その正体は？ 紋別からはるか1500キロの彼方から流れつく流水のお隣なのです。その流水と共に環遊されるアイスランド共和国。氷の上を走り回るスノーモービル。耳に届くまでには、そんな北国の1つの楽しみです。

そんな紋別に楽しみが1つふえました。

乗るか！ 初体験！

世界でここだけ・流水観光砕氷船!!!

今年から登場したその名も聞きガリンコ号とは あっしのこととごさんす。わっしの名前の由来は簡単・簡単。ガリンコ、ガリンコと流水をかみくだきながら進むからとごさんす。あっしが紋別に来たらは フラッシュ・インタビューの車輦なので、あっしのスロマイトを胸ポケットに入れあるくアンの教多し。と、こ耳にはさんだのですが、あっしに乗った人は、必ず

「さむ~い。でも楽しい。」

と、北風で ほほをま、かにそめるから言うのでありんす。2メートル以上の氷をわりながら進む気持ちは？ ですって。そりゃあ 快通そのもの。ゼー度 あっしにお乗りになっておくんたまし。シバルム川の湖の白いキャンパスに、あっしに乗って、あなただけの景色をみてみませんか！





紋別の味覚 ～味の宝庫 紋別～

オホーツクの厳しい自然が味に深みを出すから もんべつ産は日本一

けがに～紋別に行ったらまず けがにを食べよう というほどのシロモノ。なにしろ身が厚い。

タラバガニ～長い足に身がタッパリ詰まっているので 食べごたえあり。ゴックン

ホッケのひらき～紋別産は身の厚さと大きさと、まずビックリ。アブラののりがものすごくいいのです。

カマボコ～紋別のカマボコはすべて職人さんのお手製。だから天然風味そのまま。忠出塚さんのホタテカマボコは、お土産に最適。

ホタテ～紋別産のホタテはかいばしらの大きさが自慢。醤油をさっとかけて貝殻で焼くと 香りがもうたまりません。

<おみやげに…おすすめ商品ぜひどうぞ>

- ① 小林食品店…ホタテカマボコ 海王 (幸町5丁目)
- ② 出塚水産…銀紋 流水 お土産用あげたてかまぼこ (本町5丁目) 水産五十嵐…十勝ワインたらこ (港町5丁目)
- ③ 漁業協同組合…冷けがに スワイ (新港町1丁目)
- あけぼの観光物産…てっぼう汁詰合わせ ほたての玉冷 ソフト海柱

紋別物産展示即売

1階スレイルーム

- ・ 毛がに
- ・ スワイがに

朝まで動いていたよ

そのほか ツブのしおから ホヤのしおから 珍味各種 などなどたくさん用意しております。

紋別の味をぜひ 貴方のお口へ。お家で待っている家族のみなさまへ。

◎ 中学校授業風景 (オホーツクの旅人)
いつもとちがう教室、たくさんの方が観ている中で、33名の中学生はキンチョウ気味。

金子先生の朗読でいくらかやわらぎ、平面デザイン“オホーツクの旅人”のポスターづくりにはいった。

家庭学習で作ってきた文字を自分の原画にはり、流氷の町雄武の宣伝、仲々いいアイデアだと思う。

生徒達が普段何げなく見ている流氷に心の眼を向けさせ、ふるさと雄武への愛着と美への感覚をと仲々すばらしいなあと思った。

◎ 小6 授業風景 (紋別のまち)

45名の児童、のびのびと活発。導入の先生の話に集中する目が、生き生きと輝いている。

昨年度の先ばいの作品をもとに今日の学習について話し合いが、積極的な意見が多い。

日頃の学習の積み重ねが、にじみでている。

児童の作業の進め方も、先生の指導をよく考えながらやっている。

◎ 授業風景 紋別幼稚園 (しゃぼんだまづくり)

子どもたちは、絵の具が大好き。私たちの園でも、絵の具の日は、子どもたちがとっても喜んで取り組む姿が見られます。

私たちの園では、絵の具・パレットなど、共同で使っていますので、ひとりひとりに教材が与えられるのはいいなあと思いました。

絵の具というものは、のびのびとしていて楽しいものです。

各お部屋に飾られている絵も、それぞれ表情があり、のびのびと楽しい様子が感じられました。

私も、これから 絵の具を使っでの遊びをどんどん子供たちに経験させてあげたいと思います。

見学させて頂きました。ありがとうございました。

紋別幼稚園の先生方 大変ご苦労様でした。





小3 粘土授業風景

床に腰をおろした児童34名。「前にきてすわって下さい。」そういう先生も半ズボン。白のTシャツで元気はつらつ。机の上にはぬれたタオルにつつまれた粘土が出番を待っている。

今日のめあては「自分の考えたポーズを思いっきりつくろう」です。何をつくるのか、たくさん手が上がりました。

バッターが打とうとしているところ～

剣道で面をとろうとしているところ～

とび箱をとんでいるところ～

さかだちをしているところ～等

自分がモデルになって自分が作ろうとするポーズをやってみました。イチニノサン、メン！エイ！ヤー！パッ！きまった！

「顔の向きはいいかな。」「どこに力をいれたらいいか、大きさにやってごらん」もう一度、イチニノサン！さすが三年生、体を動かすことが大好き。恥かしがっている子は一人もいません。さあ、子どもたちはだんだんやるぞという気持ちになってきました。

話し合い6分。さあ、作業に取りかかりました。子どもたちは、なれた手つきで、粘土に足の切りこみを入れます。三分ぐらいで、全員両足の原型を作りました。話し声が小さくなり、子どもたちの目が輝いてきました。粘土のかたまりから手足頭がひっぱり出されてきました。何度も自分でポーズをつくってみる子もいます。

7.16



(ヒメカイウ)

<紋別アラカルト>

昔のオホーツクを知りたいと思いませんか。

北方大陸からきた民族によ、てつくられたといわれる日本でも珍しいオホーツク文化。オムサロの遺跡には約208ヶ所もの竪穴住居の跡が点在しているそうです。そこに住む人達は、どんなことを考えながら、生活していたのでしょうか。冬の海をま、白な大陸にめり交える流水、何か月もの間シバセクになる体をまるめて、竪穴住居の中にもぐっていたのでしょうか。



◎ 授業風景 小学校2年生

どちらの学級の子供達も、始業前は、ややきん張気味の様子。

チャイムが鳴って、はじめの挨拶、なかなか立派です。

小蔵学級は「なかよし動物」で、切りとった動物を組み立て、彩色したり、はったりして完成させる学習です。絵の具で彩色し、色紙で模様づけし出来あがりです。どの子も、生き生きと作業に熱中している顔は、ほんとうに楽しそうにのびのびと光り輝いているようです。ぞう・きりん・ワニ・へび・きつね・うし・ねこ・いぬそしてパンダ、それぞれ自分の好きな動物ができあがりました。

佐々木学級は、「ストローぶえ」で音のイメージに合った模様や飾りをつけて完成し、できた笛を鳴らして遊ぶ学習です。それぞれが、自

分の好きな形の笛に、好きな模様をはっていきます。女の子は、お花の形や動物のうさぎさんなど、男の子は、線模様や丸、三角の形と、たった一つしかない笛が見事にできあがりました。トロンボーンあり、クラリネットあり、トランペットありでどれも立派にできあがりました。

さて、音はどうか。「ブーッ！ブーッ！」みんないい音ができました。

たくさんの先生方やおかあさん達の見守る中で、どちらの学級もほんとうに元気よく一生懸命学習にとりこんでいました。

終わってから「たのしかった？」と聞くと「うん。」

この一言でつきるでしょう。



紋別

小高学年 授業感想

佐田知来小 三浦清宮

いつも高学年の図画の指導できちんとした指導技術を持たないで指導していましたが、今回専門外の造形研究会が開かれると聞いて進んで研究会に参加しました。

6年の公開研を参観させて頂いて、きめ細かに指導の手順をふんでいることを知り子どもたちが絵を学習する基礎・基本を確実に身につけていることを知りました。

やはり指導以前の指導の手順や、子どもの心のあたたかい深まりと、きずなが授業にかかせない大切な原点を発見しました。

参加して学ぶ点多大です。



紋別大会に思う

造形教育速報顧問

辻悦平

紋別の地で全道造形教育研究大会が開催される事になり喜んでではせませんでした。

運営委員長の豊島先生は13年前の美幌大会で推進役を勤めておられ、当時本部事務局長であった私はそのことを強烈な印象としてたいへん懐かしく思っております。

今大会に至るまでの諸準備等大変なことであったと思います。当地の関係各位に深く感謝申し上げますとともに、この二日間が実のあ

るものとなりますよう心からねがっております。

また、大会に参加された意欲ある先生方に敬意を表すると共に、先生方のおちからでこの大会を盛り上げていただくことを期待し心を育てる造形教育の振興に、より一層の御指導を戴きたくおねがいたします。

最後になりましたが、常々造形教育の振興に力を尽くされ、本大会に特段の協賛をいただきました関係業者の方々に深く御礼申し上げます。

皆さん本当にごくろうさまでした。

21世紀目指す都市づくり

雄大な自然と豊かな資源に恵まれたオホーツク沿線400キロ。このどまんなか位置する紋別市は、地域性や観光面に大きな可能性を秘めた都市といえます。しかも世界的にも希な流氷の訪れる町としてもその開発が求められさまざまな角度から新しい構想が生れています。

〔テレビア計画〕〔オホーツク流水科学センター建設計画〕〔海洋公園構想〕などを取入れた〔長期港湾整備計画〕がその大きな柱となるものです。

テレビア計画

各科体のテレビやパソコンの画面に レジャー施設 気象 観光案内等の情報が見たいときに見えるシステムで 魚介類や流氷 潮流などもわかるので 漁業にも役立つものです。

流水科学センター計画

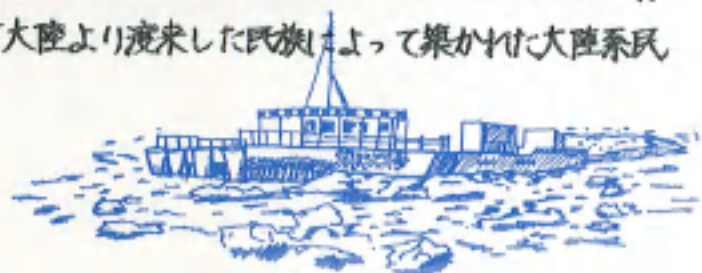
流氷と親しめる「流水科学館」と海洋の秘密と未来を知る「海洋科学館」からなり子供からお年寄りまで楽しめるオホーツク観光の目玉ともなるものです。

港湾 海洋公園整備計画

海をバックにしてのイベント広場やヨットハーバー 海水浴場など、オホーツク海に隣接したパブリックスペースです。

〈紋別アラカルト〉 ○オムサロ遺跡公園

北海道文化財として指定されたオムサロの文化の遺跡は、オホーツク文化といわれる特殊な文化の遺跡で、北方大陸より渡来した民族によって築かれた大陸系民族です。





幼稚園授業感想

紋別 太田 奈津子

今日は、紋別幼稚園さんの公開保育を拝見させていただきました。

先生方、皆さん子ども達に対してやさしい言葉がけをしているのが印象的でした。子供達も、安心した気持ちでいつも保育されていると思います。今日は、公開保育ということで、部屋の中を出入りする私たち、見学者によって子供達も少しいつもよりも気持ちの上で落ち着けなかったでしょうね。でも、そんな見学者にも惑わされる事なく先生のお話しに真剣に耳を傾けている様でした。

今日の題材は“絵の具でシャボン玉作り”という事でした。にじみ絵にも“シャボン玉を作ろう”というテーマを与え(シャボン玉も、夏の

経験として一度終えているものをテーマにしている)という。

子ども達の気持ちの中に少しずつ経験されたシャボン玉が今日の題材と重なる様にしていることが、とても素敵だと感じます。

絵の具によって作られる美しいシャボン玉に子供達もひき込まれていた様ですね。又、先にも書いたのですが、絵の具の使い方、説明の時なども、先生の細かな言葉がけがあり子供達のわき立つ気持ちを消さぬ様に・・・又、もっと気持ちがかき立てられる様な言葉がけが、とてもすばらしかったと思います。

絵の具は、個人で持っているのですね。とてもうらやましく思います。今日は先生方ご苦労様でした。

<紋別アラカルト>

流水あいすらんど共和国

一月中旬 まるで忍者のように足音をしのばせて一夜にしてやってくる流水 この流水にもいろいろな表情があることを御存知ですか?

その流水がお互いに重なり合って海上に数メートルにも盛上がるのが氷丘。

流水の到来と共に建国される 流水あいすらんど共和国。

本物の流水に「乗って さわって とびはねよう。」をスローガンに流水結婚式など多彩なイベントがおこなわれます。あなたも 冬の紋別にいらっしゃいませんか。

5年生 「物語の版画」

「サンドヒルのおじか」のお話をもとに強く心に残ったことをイメージ化し下絵に描いたものを彫る場面でした、

日直の元気な挨拶で授業が始まりました、教室には、すでに20名以上の先生方が入っておりました。子ども達は緊張の中にも、しっかりがんばろうという意欲が見られます、目をつぶって物語の場面を頭に描くことから始まりました。

今日の学習のめあてが先生から、次のように話されました。

1 場面によって刀を使いわけ。

2 刀の特徴を生かして、彫り方を工夫する。

3 一刀一刀に心をこめて彫る。

※そのあと彫り方の注意※

◎深く彫らない——上の方だけやさしく彫る。

◎黒い部分を多くするようにする。

◎体で彫るように心がけること。

◎右(左)手はエンジン、左(右)手はブレーキのつもりで彫る。

やがて活動がはじまると、彫ることに子どもは熱中する。一刀一刀に思いをこめながら彫り進んでいました。参加者の出入り、写真をとる方々、子ども達に話しかける人等々参観者の方々も熱心です。

授業の終末に、工夫したところ、苦勞したところ、失敗したところ、こまったところを聞くと!

＝子どもの声＝

スーッと行ってしまった・下絵どうりにいかなかった。考えが途中で変わった。思ったところまで彫れなかった。

子ども達は、多くの先生方に見ていただ満足感があったようです。





T.K

授業風景

<保育所>

うさぎ模様のエプロン姿の先生と元気一杯の子供達。

普通教室二つ分もある広いロビーにいっぱいのかみで作ったお魚やタコ紙袋のタイヤストローの針千本。さんふらわあ号が、窓から吹いてくる爽やかな風にゆれて ゆらゆらゆらゆら 泳いでいて、まるですいぞくかんの中でお勉強しているような夢のある授業でした。

ハサミをチョキチョキ カニになったり 手で三角を作ってイカに変身した子供達はすっかり海の中にいる気分。参加者の顔も思わずほころばずにはいられないようでした。

さていよいよ、牛乳パックやかみざら 紙袋 など思い思いの材料を 手にして 想像を働かせ、素敵なお魚の生物を作ります。小さな手を巧みに動かし おりがみの目やウロコがベタベタはられるとたちまち魚やクラゲの出来上がり。参観している先生がたも思わず子供の側に寄って子供の目の高さから見ながら、一緒に手を動かしたそうでした。

透明カップのくらげさん、アルミざらの銀ダラ 紙テープのくるくる足のタコさん。ラップのしんのトビウオ。かみざらを半分に折、はさみをつけたら カニさんのできあがりキラキラ輝く真剣なまなざしから生れたアイディアは大人も真青。こどもって創造の天才ですね。

出来上がった海の生物はビニールをしいた池のなかに放たれ U磁石のつりざおで釣りあげ、「つれたぁ。」得意満面の子供達のキラキラ輝いていて、参加者(入替わり含めて約30名)の先生方の顔も終始ゆるみっぱなしで さながら海の中の教室でダイバー気分思わず童心に戻ってしまう。明るく楽しい授業でした。

参加者の声へ 瀬小 竹岡先生

空き容器を使って子供らしい工夫の魚を、手早く作って楽しい授業を見せてもらいました。

あとかたづけもきちんとしていて幼稚園児でも 随分しっかりしていると感心しました。



幼稚園授業感想

下川幼稚園 窪田 武子

今回の紋別全道造形研究会に参加させて頂き本当にありがとうございました。

この紋別幼稚園の研究会が今回で第37回にもなっていますのに今回初めての参加でとても残念に思いました。今まで公立幼稚園の研究会には毎年出席していますが、造形という今回の様なのは初めてです。

大会のテーマにもありますよう子どもの心をゆり動かす造形教育とテーマのごとく、とても子ども達が生き生きとしてシャボン玉の

表現に一生懸命でした。

私たち平常絵の具を使用する時、多数の子どもたちに共にするのはどれもおっくうで始めの約束は良く言っても子ども達がのってくる、もう保育というにはほど遠く何が何だかわからなくなりますが、今回、先生の指導よろしく、さほど騒がしい子もいなくて、たまには、指に絵の具をつけたり遊んでいた子もいます。

とても、とても良かったです。私も園に帰ったら、机をとっぱらって思いっきりやらせたいと思います。

本当にありがとうございました。

第37回 全道造形研究大会【記念パーティー】のご出席について

記念パーティーを下記のとおり開催致しますのでご多忙のこととは存じますが万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 昭和62年7月28日 午後6時～8時
2. 会 場 ロイヤルパレス 紋別市幸町5丁目
電話番号 4-2471番





7.16

授業風景

“小四・お話の絵”

床におかれた4つ切りの14枚の画用紙に今子供の心がぬられようとしている。友達や自分の書いた詩から、海のイメージをふくらませ、それをアイデアスケッチ、そして下絵。

今日は、いよいよぬり始める日です。まず最初に子供達と先生のぬる時の約束が三つ確認されました。

- ①絵の具は必ずまぜる。
- ②白は使わない。
- ③白い紙の色は残さない。

あっちの色、こっちの色、筆を上手

に使って彩色。タコ、イカ、魚人間、貝、なかにはおさるさんもいました。それぞれの一枚の絵にドラマを感じました。

「あれ、大君、どうして海の色、茶色なの？」

「だって、悪い子が世界中の土を海に投げたんだもん。」

子供一人ひとりに語りかけるように教える美妙先生。

子供達の手によって作られる海の色。参観者26名。みんなすてきな色の藝術に酔いしれていました。

授業風景 “小四 歌う人形”

授業の始まる前教室の中で授業の準備をしている子ども達にインタビュー「ねえ、今までの授業でどこがむずかしかった。」～「あのね、きれいで服を作るのがむずかしかったよ」すてきなピンクのドレスをお人形さんに着せていました。「ストローで手を作ったの。見て、見て。」

あんなに元気よかった子ども達もチャイムがなると同時に先生を見つめる真剣な目。「今日は何を作るの。」という先生の第一声に答えようとあがった全員の手～、うわー、やる気満々だなあ。「顔の表情です」～そう、そう「さて、きょうの目あては？」

「表情を工夫して人形を作りましょう。」「接着剤を上手に使いましょう。」さて、いよいよ児童の活動の始まりです。

隣りの子とああしよう、こうしようかと相談をし合いながら、ハサミで

パチパチ、のりでベタベタ。イヤリングをつけたお人形、輝くボンボリをつけたぼうしをかぶるお人形。

うわーすてき、「ねえ、どこががんばってたの？」森さんは、

「かわいいまつ毛をつけたの。」戸田君のお人形には、まるで海ぞくの船長のような黒い眼帯がついていました。

「ぼくは巨人の江川を作るんだ。」と教えてくれた山口君のお人形には大きな耳、巨人のマーク入り帽子、

そして、江川の目がしっかりとついています。

最後にみんなで「友達さん歌」を人形を動かしながら大合唱、参観者約30名。みなさん元気のいい歌に聞きほれていました。

授業終了後、授業者の渡辺先生に一言インタビュー。

今のご気分は？

「お・わ・っ・た。子供達が、がんばってくれました。」

<紋別アラカルト>

◎流氷展望台

紋別市街の北西、紋別駅より徒歩で10分(標高80M)、おだやかな丘陵地帯の紋別公園の中にあります。遠くシベリア海で生まれた流氷が海流によってオホーツク沿岸におしよ

せ、岸を離れたり、寄ったり、小山のように盛り上がったたり、ハスの葉のようになったり流氷はさまざまに変化します。寒風をついて刻々と姿を変える流氷をながめることができます。

参加者の声

(函館 大島 道天 先生)

函館から12時間半かけてきました。おいしいもの、フグ、あわび、はたてなどを食べにきました。ほんの少し勉強と。

とても落ち着いて、静かな街に、流水があちこちにイメージ化された研究大会で先生方が善実に研究されているんだなと感じました。いつもの大会より、少し人が少ないようですが、小じんまりと有意義な話し合いができて良かったです。

1年生の授業、自分の体より大きなアンボールを使って楽しそうに遊んでいました。ゆらゆら充分に生かされたのではないかと感じていました。子どもたちに、いろいろな経験をさせながら遊ばせる。一つのことに関心に集中してやる姿を見て、特に、今の手にたくさん遊ばせてやりたいと考えました。ありがとうございました。





カット ()

※ 参加者の声 ※

ある幼稚園教諭

分科会を経て、各園の先生方の言われようとしていらっしゃることは及ばずながらわかるつもりですが、議論を進めていくうち、自分が今まで価値ある教育と思っていた物に対する疑問、又、新しい意見に対して理解しようとしてもなかなか、それを実際の保育の中でどのように子供達におろしていったらいいのかとまどいを感じ、難かしさをつくづく考えさせられました。

一つの物にだけこだわるのではなく、もっともっと自分で根本的な子どもの大切な心、発達に対して考え直し勉強していきたいと意義ある分科会でした。

※ 参加者の声 ※
 北見市 平沢 信

- ◎ 全体の会場のステージが、オホーツクの流水でシルエットされていて誠に象徴的で、造形教育紋別大会にぴったりでした。
- ◎ 参加されている先生方は、夏休みに入った為か、リラックスされているようで、ゆとりがみえます。
- ◎ NHK、朝のテレビ番組、チョッちゃんを見て子供のすばらしい発想をつみとってしまう教師もいれば、伸ばしてやる事も出来る教師もいると、つくづく感ずるこの頃です。
- ◎ 初めて造形教育の研究会に参加させていただき、創造力を引き出す教育の営みが、いかに大切かを改めて認識させていただきました。ありがとうございます。



一年生 授業風景

＝ダンボールの山に埋もれて＝

- 「箱をふつつけるのは」
- 「ガムテープです」
- 「箱と箱をふつつけるのは」
- 「両面テープです。」

元気のいい応答の声が流れる。3階プレイルームは、ダンボールの山。「はい、はじめ」の木山先生の声で一斉にダンボールの山に取組む一年生 あっという間に各グループに分れてダンボールの山はダンボールの海に。

ワイワイ ガヤガヤ と楽しく口を動かしながら 手も足も体も使って 並べる 重ねる ぶつける。

何がなんだか わからなかったダンボールが いつのまにか ロボットに汽車に 自動車に お城にと変わっていく。

頑丈に作ろうと、ガムテープと両面テープの売れ行きがいいこと。

はじまって 20分もたつと、自分は 車の座席に座り込んで 作業は他の子供にまかせきりのつわものもできた。

全身を使って 最後まで楽しく自分達の思いをダンボールに集中している一年生 どんなものでも子供達が目的を持ったとき 大切な素材になり宝物になることを 大人にあらためて認識させたようです。

授業感想

倉田 様

低学年の(1・2年)の授業を中心に見せていただきましたが、子供達の生き生きとした動きが素晴らしいと感じました。

図工という教科は 子供達が大変好む教科の一つですが 製作だけでなく その作品を使って遊ぶこともできるという利点を生かした 今日の授業は とてもたのしく喜びを表現できたものだったと思います。早速 参考にさせていただきます。

ありがとうございました。



※分科会スケッチ※

お早ようございます

紋別の夜は しかがでしたか。



みゆき ローヤルパレスでのレセプション。授業者、大先輩の紹介の白い陶器いそがしく旧友・知己とスリ痕りの出合いの挨拶、太鼓の響き。次から次へと飲みほされるビールびんの山。切られたエビの脚。スワイガニ。なごやかな談笑が聴いていきました。

その後のコースは「はやすり」と決まっているのですか？？？

さわやかな朝を迎えた方。少々腹痛の気さしのある方。冷えた麦茶をまず一杯どうぞ！

あと半日。紋別の冬を実感できる流水の講演も待っています。有意義にお過ごし下さい。

※分科会スケッチ※

中学校
中学校総合 >部会 参加者40名
高等学校

本日の授業者 雄武中～金子先生より(デザイン オホーツクの旅人)についての説明があり、指導の苦心を知ることが出来ました。

続いて 名寄東中～佐藤先生より造形教育は心の教育であり、心をとらえた指導でなければならぬとして 大きな作品(ポスターづくり)を通して 生徒の心の変容をみている。

～参加者の自己紹介～

中学校 高校部会があるので 生徒指導の問題から大きく 苦勞と悩みの共通点があることが確認された。

小学校 総合 分科会

「学年・領域にとらわれず気楽な気持ちで始めましょう」という司会の先生の第一声で、始まった、第6分科会：

まず授業をなさった小蔵春雄先生の「なかよしの動物」政二美さ先生の「お話の絵」についての説明があり、そのあと質問がいくつが出された。活発な話し合いがなされました。この時小蔵先生からは「なかよしカード」というB4版一枚の大きさのカードが提示されました、また、政二先生の板書事項として書かれていた「白を使わない」という約束について「どうしてなのか？」という質問が出され、それから白の使い方、色の混ぜ方などについて、いろいろな考えが出されました。今の絵の具は半透明・不透明なので、おもしろ半分混ぜる子には、～あざやかさがなくなるよ～という指導もある、白は一番たくさん入っているのだから、白としての用途はあるのではない、透明絵の具を使えばよいのではないか等々「白」の大事な役割を考えて使っていけばよいのではないかというアドバイスもたくさん出ました。

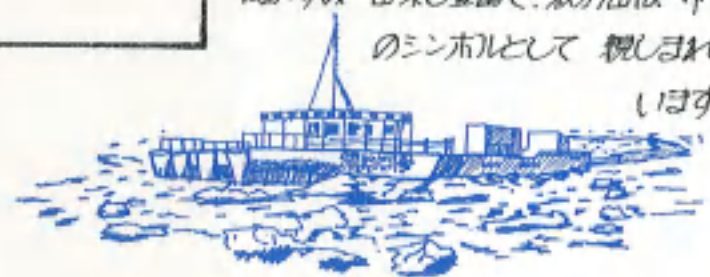
※参加者の星※

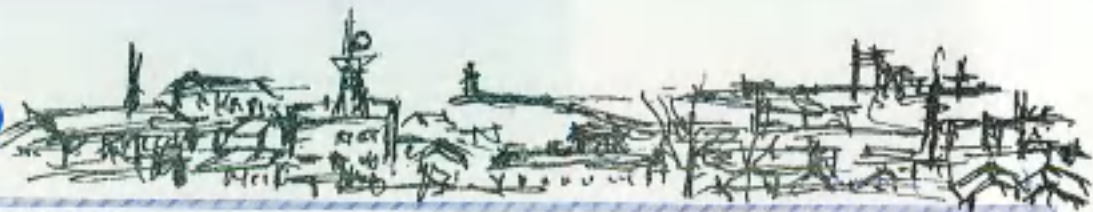
興部 前田 恵理子

今大会で心に残ったことは、政二先生のお話の水彩の絵に、生徒達が、色を工夫してきれいに画いていたことと、物語の絵の紙芝居、ビデオづくりの生徒達の一つに心を寄せるエネルギーと根気強さに感銘しました。欲をいえば、もっと先輩方の様々なすばらしい作品を見せていただきたかったと思います。

<紋別アラカルト>

紋別駅の傍に、紋別山(標高333M)の山頂にあり、南西に大雪山連峰。眼下には弁天岬を中心に、晴れた日には遠くカムケ湖と佐呂間湖をはさんで、はるかに知床半島を望むことができ、とくにやわらかしめを画いて是々と続く海岸線の美しさは北の道一といわれています。また、この山には、ウミス、カツコー、オオトリ、キビタキ、ウソ、シジュウカラ、アオジ、ホオジロ、ホトトギス、黒ツアミなどの野鳥がすみ、山菜も豊富で、紋別山は市民のシンボルとして親しまれています。





第37回全道造形教育研究大会・紋別大会

※分科会スケジュール※

低学年分科会

1時20分 30名の参加で、まず、司会者、発言者、助言者の紹介から始まりました。

助言者からは、発表、意見を聞き、自分の意見をまとめてみたいとの一言あり。

その後、参加者の自己紹介です。遠くは函館から、札幌、旭川、深川と各地から来ていただいています。そして、すでに退職されて2年になるという大先輩もいらしゃり、大変感動を覚えました。

指導者も二人の先生から、今日の授業についてのお話があり、続いて質疑に入りしました。

まず、一年生の素材としてダンボールを使用するのはどうでしょうかということ、切ったリ折ったリしないで、そのままの形を利用するのであればよいのではないかとということになりました。

フスについて話の中は(二年生では)アイディアスケッチについてでした。二年生の段階では、まだ無理ではないが、いや、大丈夫、材料集めをしたり、また制作の段階で、材料の無駄使いをかけるのではないかなど、大変活発な話し合いがなされました。

<紋別アラカルト> ◎市立郷土博物館◎
紋別地方の貴重な郷土資料を収集保存・展示する郷土色豊かな博物館です。オットセイなど海獣類やオホーツク海岸の動物などはく製・木材標本・じょう文時代早期の樽沢式土器をはじめとする考古資料・漁法の模型や漁業関係資料・こう之舞金山関係資料や戦争中の資料など豊富に展示しています。

全道テーマ：子どもの心をゆり動かす造形教育

※ 中学年部会 ※

参加者24名。全員が学校名、名前一言PRで自己紹介し合っていました。

昨年度の開催地、旭川市からの参加者もいらっしゃれば、来年度に開催が予定されている滝川市からの参加者もいらっしゃいます。

二人の授業者から今日の授業について話された後、司会者から選択テーマにそって話を進めていきましようという提案があり、質疑応答に入りました。

○ 三年生、土粘土について

湧別近くのレンガ工場に分けてもらった物で、今回初めて使った。今回の粘土の量は2.5kg。前時に半分の量で粘土クローキーをしている。

量が多くないかという意見も出しましたが、大胆な表現を求めるには少ないよりも多い方がよく、手足のひねり出し、押しつぶしを教えるのにも、三年生という時期が大事であるという意見も交換されました。

他にも、四年生、歌を歌う人形の授業では、学級のふん囲気や、先生のやる気など、教師自身の日頃の学級経営にふれる話題も多く出されていました。

高学年分科会

—— 授業について ——

授業者より (5年生版画)

・ 経験したものを表現させたいということでお話を何度も聞かされた。

・ 彫刻刀の使い方の指導がむずかかった。

質疑

・ わらいにある 寝巻 髪型 連立、重なり表現はむずかしい。

・ 光と影による表現(寝巻)の工夫。

・ 白と黒による表現(髪型)の工夫。

・ サフッ、サフッという彫る音の心に働きかけるものがある。

・ 技術指導と心の指導のバランスが大事である。

・ 物語の版画はむずかしい。心情に訴えるのをどう表現するかは、絵でも版画でもむずかしい。ち、と具体化されたものでよいのではないが。

助言者

・ 発表段階に合った指導のねらいをたてることが大事であろう。

・ 版画、彫刻刀を使う経験を豊富にする。

・ 版画がすきになるようには、どうすればよいか考える。

・ 無理せず 子供の発達にあわ

せた指導をする。

・ 題材を身近なものから選び、白黒で現す必要を必要でないか。

・ ちのをフクリ出すためには訓練も必要。

授業者より (6年生版画)

・ 「紋別のまち」街並みを描かされた。

・ 白ボールを使用した。(新しい素材を使うことにより、スタートラインを同じにした。)

・ スケッチの練習、枠組みフレームを使った構図練習を行った。

質疑

・ 題材の選び方の工夫が必要。

・ 心の通う場所、わらいにあって場所固定

・ 子供の視点をきいてやる工夫。

・ 事前の取り組みが必要。

・ スケッチ力、混色、筆さかしの指導をわらいにそって指導しておく。

・ 白ボール 使う場合のメリット、デメリットの見極め。

・ 絵に思いをこめて描いていくことが、テーマに結びつくのではないが。

参加者30名 どの人も実践豊かであ

るため 経験はつさることな



< 活発な質疑が続いている。 >

紋別テーマ：表現のよろこびにひたる子どもを育てる



石狩

- 伊藤 武司 札幌市 篠路小学校
- 香取 正人 旭冬中学校
- 高橋 栄吉
- 辻 悦平
- 伊藤 憲
- 長谷川 伝
- 遠藤 久男
- 津中誠次郎
- 森川 昭夫 創成小学校
- 松島 輝男 月寒東小学校
- 佐々木理恵 富山小学校
- 船善 昭弘 中名小学校
- 白井 國毅 東川下小学校
- 伊藤 英世 澄川西小学校
- 籠子 信世 北橋小学校
- 佐藤 靖 篠路西小学校
- 吉田 慶雄 新川中央小学校
- 鶴巻 孝三 新校小学校
- 富田 泰 栄森小学校
- 永井 恭子 澄川小学校
- 植木 則子
- 次野 りな
- 窪田 恵子
- 熊谷 悦代 旭冬小学校
- 小杯 曉 北栄中学校
- 加藤五十和 向陵中学校



- 高橋 一弘 札幌市 北栄中学校
- 島 界二 札西中学校
- 村谷 利一 北栄中学校
- 花田 正雄 摩舞小学校
- 伊藤 暢紀 東富徳小学校
- 鈴木 幸司 札西北小学校
- 金井 秀男 平和通小学校
- 安原 正 八軒東中学校
- 長野 祐平 北九条小学校
- 高橋百合枝 三角山小学校
- 長野 昭 和光小学校
- 佐藤吉五郎 新琴似南小学校
- 岩間 成仁 ちみじ台中学校
- 早川 輝彦 七田中央中学校
- 芝木 秀昭 教育研究所
- 土岐 俊次 北高等学校
- 都島 邦博 札西小学校
- 石川 康一 明成中学校
- しの原 新校小学校
- 尾崎 健次 札西北小学校
- 高橋 治 創成小学校
- 森 健 北栄中学校
- 渡辺 浩 栄戸小学校
- 桜田 豊 新琴似緑小学校

釧路

- 熊谷 誠司 標茶町 沼尻小学校
- 成田 節子
- 越前 清美 茅子屈中学校
- 栗村由幸子
- 田中 浩 釧路市 釋徳中学校
- 安田 仁昭 標茶町 北標津中学校
- 阿部 将 釧路市 東中学校
- 清水 克美 別荘町 光進小学校
- 小泉 陽明 中春別小学校
- 朝田 正名 標茶町 灯別小学校

胆振・後志

石崎 美枝 室蘭市 文化女子大室蘭短大

渡島・檜山

- 鈴木 利彦 函館市 栢校幼稚園
- 山谷 礼司 昭和小学校
- 橋本 紀勝 網走小学校
- 中村 吉秀 旭岡小学校
- 石垣由美子 日吉が丘小学校
- 大島 逸夫 弥生小学校
- 石井 久 千代ヶ丘小学校
- 福田 隆次 中島小学校
- 堀内 朋子 旭中学校
- 大川富美男 教大附属善徳
- 菅原 昭一 弥生小学校
- 鈴木 秀明 中央小学校
- 三浦 敏勝 上の町 滝沢小学校
- 三浦久美子

宗谷・十勝

- 笠井 征子 清水町 八舞小学校
- 岡本 真一
- 大石 進也 網走小学校
- 本宮 豊 上幌町 北越辺小学校
- 湯川 守 上幌町 佐倉小学校
- 岡島 敏 池田町 池田小学校
- 寺本 吉明 東小学校
- 藤崎みよ子 帯広市 稲田小学校
- 小室 史 清川中学校
- 石塚 寿美 稲田小学校
- 石塚 穂子 西小学校
- 成瀬 登 大空小学校
- 本間 義徳 谷北小学校
- 内海 満 稲田小学校
- 大熊 孝史 清水町 加山小学校
- 出村 英和 芽室町 芽室小学校
- 柴多 一 帯広市 緑血小学校
- 佐藤秀夫 滝穂別町 滝穂別小学校

<紋別アラカルト>

※冬の紋別：勝手に選ぶNo.3!!!

- 1 そりゃあーなんたって流氷の美しさ・厳しさ・やさしさ、1月中旬から海あけまでの長い間海が氷でうまり、自然と人との新しいドラマが始まるのであります。
- 2 流氷の海の上を自由気ままに歩いて下さい・・・ガリンコ号・・・これがあるのは世界でここだけです。ガリンコ・ガリンコと氷をかみわけながら進む気分は最高!!!!!!。

3 海にむかってすべろうー大山スキー場
流氷でおおわれた海にむかってすべる気持ちは爽快そのもの、ジャンプすると海水浴までできちゃいそう!!!!!!。





上川 留萌

- 石垣 廣 旭川市 永山小学校
- 館田 英雄 〃 愛宕東小学校
- 藤田 幸司 〃 第四小学校
- 神田 耕治 〃 忠和小学校
- 原 晃 〃 旭川中学校
- 波多野恭輔 〃 神居東中学校
- 岡 秋宏 〃 谷比中学校
- 千葉 豊治 〃 聖園中学校
- 飯塚 礼二 〃 末広小学校
- 宮川 昭雄 〃 北室中学校
- 伊藤有為男 〃 押居東小学校
- 大口 優 〃 永山中学校
- 氏家 貞 〃 北九小学校
- 木村 典美 〃 附属小学校
- 川名 美美 美深町 美深中学校
- 中西 清治 名寄市 名寄中学校
- 佐藤 深嗣 〃 名寄東中学校
- 垂山 忠 〃 〃
- 本敷 和子 朝日町 朝日中学校
- 根岸 和代 当麻町 当麻幼稚園
- 窪田 武子 下川町 下川幼稚園
- 林 慶子 東神楽町 東神楽中学校
- 後庭 忠雄 天徳町 泉老小学校
- 古屋 栄隆 旭川市 緑が丘中学校
- 小杉 正栄 〃 永山南中学校

来賓

- 斉藤 年 北海道教育庁総務教育局長
- 坪谷 昇 紋別市教育委員会教育長
- 藤江 治 〃 教育次長
- 辻 可郎 〃 管理課長
- 中村 公 〃 学務課長

空知 高

- 渡辺 貞之 深川市 勅水小学校
- 一戸 信雄 美幌市 東栄小学校
- 石崎 覚 栗山町 栗山小学校
- 大西 芳弘 滝川市 東小学校
- 宮田 孝雄 〃 〃
- 四十九院正清 〃 〃
- 早弓 弘行 〃 〃
- 佐藤 孝 〃 〃
- 渡辺 強 〃 〃
- 西山 孝子 〃 〃
- 東海杯道夫 〃 〃
- 河内 良次 〃 〃
- 上田 祝子 〃 〃
- 東 淳一 〃 〃
- 中村 孟 〃 〃
- 門前 佳枝 〃 〃
- 蓮藤 均 〃 〃
- 小黒 善島 〃 〃
- 関 豊 〃 〃
- 鈴木 誠 〃 〃
- 柴田 公博 〃 〃
- 小川 幸彦 〃 〃
- 荒生 卓也 〃 〃
- 南条 康夫 登別市 礼山小学校
- 横井 保 由仁町 由仁小学校
- 佐藤富寿子 室蘭市 北原中学校
- 竹内 辰義 青平市 赤岡小学校
- 池本 良三 苫小牧市 和成中学校
- 枝広 健二 滝川市 江陵中学校
- 水谷 淳 北竜町 碧水小学校
- 内田 暢一 岩見沢市 健向小学校
- 中村 史雄 伊達市 伊達中学校
- 久保 聡子 苫小牧市 若岸小学校
- 宮森 俊治 〃 北九小学校
- 佐藤 さゆ 奈井江町 奈井江小学校
- 馬場 守雄 〃 〃
- 田上 功 〃 〃
- 嶋倉 訓 〃 江南小学校
- 鈴木 誠 〃 奈井江中学校
- 佐々木聡明 〃 白山小学校
- 寺谷 安雄 滝川市 明苑中学校
- 佐藤 一 砂川市 豊沼中学校

<紋別アラカルト>

◎コムケ原生花園・オムサロ原生花園◎

紋別には、東のコムケ原生花園と西のオムサロ原生花園は、ガンコウランの丘を中心として、海岸線一キロメートルにわたって高さ50センチメートルほどに群生し、エソカラナデシコなどが変化をつけています。ガンコウランの丘は台地になっていて、この急斜面一面に、ガンコウランがマットをしきつめたようにさき盛ります。

この花は日本中で北海道の一部だけに見られる貴重な原生花で丘には、エソゴテンタチバナ・コケモモなどが色どりをそえ、コムケ原生花園を一層魅力的にしています。また、西のオムサロ原生花園も海岸線/キロメートルにハマナス・エソスカシユリ・ヒオウギアヤメなどの群落を展開する海岸草原です。

春・秋と紋別市をはさんで、ふたつの原生花園はさき盛ります。とくにオムサロは、冬の流氷のみどころ地として有名です。





※分科会 スケッチ※

※※ 分科会 スケッチ ※※

＆＆ 保育所・幼稚園 ＆＆

参加者32名。初めに自己紹介のあと、まず、保育所の「魚つりを楽しむ」、そして、幼稚園の「えのぐで シャぼん玉づくり」の授業について説明がありました。今日の授業に至るまでの様々を取り組みの中で、保育所では、漁業の町でありながら、水族館もない。見るのはバック詰め魚だけ。という子供達の為に、実際に市場へ行って魚を見たり、市場でもらってきた、トグロオ、さより、馬ヅラ、シオムシなどを冷凍しておき、観察画を描かせたりしている。(はやく水族館できるといいですね。)

幼稚園では、えのぐの色あそびとして、うずまきをかかせたり、毒入りりんごとして補色混合の指導や洗濯機の

中としてたらしこみの指導色のちらしずしとして重色の指導など、道都大の先生の助言をいただきながら、造形教育の基礎～といってもえのぐにまず親しむこと、遊びを通して材料体験を多くすることを指導されているそうです。

また、各幼稚園、保育所では、混合保育(たてわり保育)が実践されているようですが、その意義などについても活発に交流されていました。

幼児教育には、教育の原点となる大切な時期だという感を強くしました。とてもさわやかな若々しい先生方の授業、そして、子どもたちの生き生きした姿が印象深かったです。

ご苦労様でした。



道都大学見学者

昨日 道都大学のアトリエ棟ギャラリー ハイテクアート室 海洋生物研究所付属水族館を見学してまいりました。

道都大学を見学して

オホーツク海が目の前にひろがる高台にある道都大学を見学させていただきました。

海洋生物研究所付属水族館では、近海でとれたと思われるカレイやレストランで料理されたものとしてしか見たことがないロブスターなどを見ることができました。美術学部の教室では、ハイテクアート室のすばらしい視聴覚設備に驚かされっぱなしでした。コンピューターによって絵を描いたり、デザインをしたり現代の子ども達が喜んでやりそうな設備が整っていました。

また、別棟にあるアトリエでは、木工、陶芸、デザイン、絵画、印刷、暗室と、教員養成大学美術科の設備と比べものにならない部屋を見せていただき、うらやましい限りでした。

学生の新鮮な発想による作品が展示されているギャラリーでは、私自身、大変刺激を受けました。できることなら、このようなすばらしい設備のすばらしい自然に囲まれた道都大学でもう一度でいいから美術の勉強に取り組んでみたいという気持ちにさえなりました。自分がもう一度勉強し直すことは、不可能に近いことなので、将来子どもが生まれて美術に興味をもったら是非、道都大学で勉強させたい!!と感心しました。

【函館 堀井 朋子】





ガリンコ

第37回全道造形教育研究大会・紋別大会

発行 行
大会 事務局
編集 部
速報 係



カッタ ()

紋別市

- 千田 和子 紋別市 舞幼稚園
- 小倉 佳代
- 加藤 規子 大谷幼稚園
- 大西 道代
- 太田奈津代
- 藤村 南 紋別保育所
- 高野 友子
- 奥村 由美
- 佐々木妙子
- 中井 一文 鈴蘭保育園
- 折目 雅子 紋別幼稚園
- 坂下 悦子
- 門井 彰子
- 比原 洋子 沼滑保育所
- 宇野 礼子
- 伊藤 京子 緑保育所
- 坂本 勝雄 潮見小学校
- 小越 春雄
- 福田 安弁 藻別小学校
- 佐藤 孝行
- 佐藤 久雄 元紋別小学校
- 倉田 勝子
- 加藤 勝

- 高橋 忠昭 紋別市 中沼滑小学校
- 曾我部安子
- 浅利 誠
- 久保見進策 沼滑小学校
- 沢田 武 沼ノ上中学校
- 今井 龍男 南ヶ丘小学校
- 豊島 豊 紋別小学校
- 高山 実作 紋別中学校
- 住吉 栄衛 潮見小学校
- 長谷川康吉 中沼滑小学校
- 川又 哲夫 上藻別小学校
- 小野寺和栄 沼ノ上小学校
- 田尻 悟 沼滑中学校
- 狩野 敏男 紋別小学校
- 池田 義雄
- 小野寺宏二
- 濑井 貞夫
- 渡辺 智枝
- 井上 忠明
- 山田 明弘
- 阿部 輝夫
- 木山 博子
- 佐々木静枝
- 小比 武夫 紋別小学校
- 太田 蔵夫
- 小玉 守彦

- 西尾 昇 紋別市 紋別小学校
- 山崎ミツ子
- 高橋 豊
- 奥崎アサ子
- 渡本 正志
- 小池 久雄
- 田中幸穂子
- 坂本美枝子
- 池田 正晴
- 原野 高義
- 榎島 正宏
- 小山内 繁 紋別中学校
- 阿部 寿文 道都大学
- 栗口 登子 潮見小学校
- 星 益代
- 鍋島 博
- 小野寺美智子
- 浅利 恵子
- 橋場 智子
- 池田 実
- 相模志洋子
- 平山 孝子
- 佐藤 誠治 紋別小学校

- 郷名 保一 紋別市 紋別小学校
- 緒方 伸安 沼滑小学校
- 大友 次男
- 安本 春子
- 渡田 実雄
- 長島 弘章
- 谷奥 健
- 中村 丈夫
- 新子 金吾 南丘小学校
- 遠藤 勝美
- 奥谷 丈夫
- 坂下 孝子
- 長田 政人
- 大平 昇
- 小笠原ヨリ
- 斉藤 博美
- 岡田 祐昭
- 飛沢 浩幸
- 米澤 哲 立牛小学校
- 鈴木 実明 紋別幼稚園
- 橋 淑生 大谷幼稚園
- 山田こづえ 宇津々小学校
- 大島 尊 潮見小学校
- 櫻本 昭子
- 尾西由美子 上沼滑保育所
- 松田 茂昭 潮見中学校

- 高橋 夕子 紋別市 紋別小学校
- 森内 敏明
- 大久保 忍
- 佐藤 昌子
- 山下 和彦
- 赤野 トキ
- 今井 純子
- 岡沢みづ子
- 永田美由紀
- 中島 春雄 潮見小学校
- 松本 弘
- 長瀬 正人
- 式 武希
- 小幡 昌徳
- 中田 弘
- 小笠原忠勝
- 安田 正
- 坂倉 久弘
- 山田 雅司
- 佐藤 俊洋
- 佐藤 康子 紋別市
- 竹岡 みみ
- 足藤 文子





網走管内

- 川村 勇 斜里町 深津小学校
- 西村 栄基 斜里中学校
- 横田 勇吉 越川小学校
- 若松 京子 小清水町 小清水幼稚園
- 佐伯 慶子
- 花田 光正 小清水中学校
- 亀浦 忠夫 中斗美小学校
- 石橋 一郎 越野小学校
- 吉田 美晴 東茅渚村 東茅渚幼稚園
- 吉野 慶子
- 野本 繁 女満別町 開陽小学校
- 山宮 幸也
- 橋本 弘 佐呂岡町 佐呂岡小学校
- 三浦 清富 知来小学校
- 西原 進
- 渡辺 徹 浜佐呂岡中学校
- 佐藤 敏二 訓子府町 訓子府中学校
- 藤田 多秀 常呂町 常呂中学校
- 森 健哉 達軽町 社名別小学校
- 竹内 洋嗣 南中学校
- 黒河 洋輔 湧別町 上芝露小学校
- 福井 乃秋子 白老村 白老小学校
- 猪谷 高博 滝上町 滝上小学校
- 原 弘 滝下小学校
- 野口 甲美 豊前町 沙留小学校
- 原谷 公
- 政二 美少

- 前田 慶子 宇津小学校
- 竹中 博人 秋室小学校
- 渡辺 陽吉 雄武町 雄武中学校
- 金子 定雄 雄武中学校
- 増山 真由美 北見市 高栄小学校
- 岡崎 公輔 小泉中学校
- 高木 修 高栄中学校
- 後藤 谷吾 小泉小学校
- 菅原 隆治 北光幼稚園
- 森沢 真佐子 網走市 網走小学校
- 稲並 二三男 第三中学校
- 渡辺 喜久晴 丸万小学校
- 平手 義輝 北浜小学校
- 佐々木 昌雄 美幌町 美幌中学校
- 大崎 優 東茅渚 東茅渚中学校
- 佐藤 勝 丸瀬布町 武利中学校
- 山本 高 達軽町 社名別小学校



協賛会員

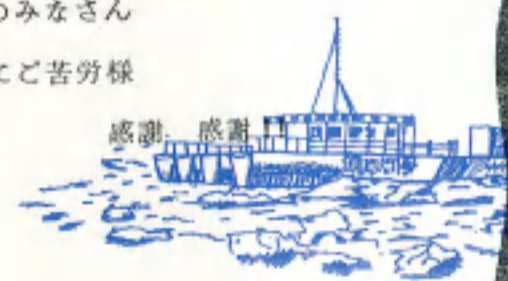
- 中元 忠 札幌市 日本文教出版
- 松本 五郎
- 国見 保雄
- 岩間 清躬 東京書籍出版
- 熱海 新伍
- 櫻本 信彦
- 坂垣 航一
- 小野 一男 附録堂出版
- 平山 三浦
- 武下 本穂
- 西沢 千沢
- 木暮 正雄 サクラクレパス
- 尚井 滝口
- 西岡 渡辺
- 寺島 藤原 風間
- ベント



記念パーティで
つかれも

「何ごとが始まるのか。」と・・・。
 会場内“チョット”不安・・・。
 長い時間、暑い教室で“造形教育とは何ぞや”を熱心に話し合った顔、顔、顔・・・。
 こんなに集まるのも何十年に一度の紋別。
 流水太鼓により不安の顔が
 ふっとぶ、ふっとぶ、ふっとぶ。
 アッチコッチで なつかしそりに・・・。
 そんな中に老いた姿はみられず、みんな若々しい仲間、いつになったら老いるのか？
 “飲む”ほどに若さ伝わる仲間の姿に
 来年の空知大会が楽しみ!!!
 楽しみ!!
 がんばれ 紋別
 がんばれ 空知
 紋別のみなさん
 本当にご苦労様

あつとぶ





第38回

全道造形大会は 空知 滝川市

昭和63年
7月28、29日
滝川市立
東1学校にて



料のことで
オニに笑われ
ますが...

紋別大会のスタッフのみなさん
すばらしい大会をありがとう。
さあて今度はいよいよ私達
滝川大会の番であります。
ゆたかな創造とは、やる気と
ファイトの持続によってさ、えら
れているとか...

私達は、既製にとらわれない
造形大会の名にふさわしい
集いさとアイデアにちふれた、
そしてリアルさを心情とした大
会にしようと思っております。
ぜひ、来年の滝川大会に期
待をもっておいで下さい。

子どもの
作品を語る

じょうもへたも
ークラスせんぶならべて
頭をかかえて
なやみましよう



おまつり
ひろば
おもちゃの屋台
うごく工作
あそびの工作
などベテランの
先生による
指導のポイント
大発表



会場いっばい
子どもの作品を

などなどなしほ

連日の運営御苦勞様です。

各部毎に時計の針の如く進行していく姿をみて「造形教育研究大会」を忘れさせるものがありました。

しかし、進行するに従い 会の色や形 それに造形の姿を参加者にみせることができたことを嬉しく思います。

造形教育は人間を育てるといふ大きな目的を持っています。

会を運営するのも、参加する側との人間的ふれあひが必要です。その意味において 本大会は 一人一人が自分の能力を最大限に発揮され 各部毎にまとまり活動されたことがこのような素晴らしい大会にさせたものと信じています。

大変御苦勞様でした。

大会運営委員長からのお礼

二日間にわたる熱心な研究討議をいただき、おかげで私どもの研究準備のいたらなかった部分を補っていただきました事を心よりお礼を申し上げます。

私ども網走地区の造形教育の推進の立場にある者として、今回全道の仲間のご助言を生かして、当面する諸々の課題を一つ一つ解決していく所存です。

二日間の大会を通して「美しいものを真に

美しいと感ずる心」に育て、「表現の喜びに
ひたる子どもに育てる」ことの方向性が一段
と鮮明になり、全道の、次代を担う子どもた
ちの今後に、小さくとも資することができる
のではないかと思います。

本大会を温かく、見える所、見えない所で
支えて下さった関係の方々に改めて感謝し、
お礼と致します。

豊島大会運営委員長





研究授業写真集



1年授業 「つくって遊ぼう」
—— できたぞロボット ——

子どもたちの顔、生き生きして
るね。みんな輝く目で、
いっしょうけんめいにかん
ばっているね。

「こんな色でいいかな。」
「あっそうだ。こうしよう。」
そんな声が、写真の中から
飛び出してくるようです。

さあ、できたね。すてきな
作品!!



幼稚園 「えのぐでしゃぼん玉づくり」
—— はあて つぎはどうしよう ——



保育所 「魚つりを楽しむ」
—— なかなかつれないなあ ——



2年授業 「ストローぶえづくり」
—— かっこういいなあ ——



4年授業 「歌う人形」
—— どれどれ よくてきたぞ ——



6年授業 「紋別の町」
—— 色うまくでるといいな ——



3年授業 「動いている人」
—— どうだい ぼくのは ——





ズバ



モロに

※ 会場校・協力校
へのお礼 ※

あらためて皆様方のご協力に心より感謝すると共に、日々の実のある実践に対して心より敬意を表し、連盟員一同のご挨拶と致します。

第37回全道造形教育研究大会紋別大会に向けて、会場校の職員の方々には日常の実践はもとより諸準備から二日間の全体進行に至るまで、並々ならぬご努力とご協力誠に感謝と深く敬意を表します。

また、この大会の研究授業校として、主題にそって地域の特性を生かした深まりのある授業を展開していただきました。会場校の紋別小を始めとし、紋別保育所、潮見小、沙留小、雄武中の先生方、並びに幼児、児童、生徒のみなさん、本当にありがとうございました。

特に子供達は普段の自校での教室と変わった会場でしたが、のびのびと生氣ある授業を公開していただき、指導された先生方のご苦勞も大変だったろうと思います。更に、PTA、父母の方々の心あたたまるとご協力もありスムーズに進行する事ができましたことに対しても心よりお礼を申し上げます。

オホーツク造形連盟としても、何かと中心になって従進しなければならぬ所、種々な面におきまして会場校の諸先生方にご負担をおかけ致しましたことは、誠に申訳なく思っております。

編集後記

第37回全道造形教育研究大会、紋別大会に全道各地からお集りのみなさん、2日間の研究大会大変ご苦勞様でした。

編集部の速報係では、この2日間、大会のふん囲気、そして、オホーツクの地「紋別」を可能な限り紹介させていただきました。

いかがだったでしょうか。

私共スタッフも一台のワープロに2台のペンライターの駆使し予定の15号発刊をオーバーするフイーバーぶりでした。午後2時過ぎに昼食をとった人、終日一歩も編集室を出なかつた人、記事集めにとびまわるにわか記者、ワープロの音が心をおどらせる。

しかし、刷りあげたものをみると、いたるところに文欠、文欠……

ただ、ガリンコ、ガリンコと流水を砕く力強さに負けないう編集いたしました。

速報「ガリンコ」に積極的に原稿をお寄せいただきました方々にお礼申し上げます。

また、メモ用紙に感想を書いて編集室にお届け下さった方々にもお礼を申し上げ、編集後記といたします。

ありがとうございました。(編集部部长)

※ 授業風景・特学 ※

こぼれるような笑顔とはじけるような明るい歌声に包まれて、紋小「花園学級」と「潮見小「なぎさ学級」の集団学習、「ダンボールで遊ぼう」が始まった。

学習は、ダンボール箱を利用して製作した2台の自動車を完成させ、さらそれを利用して乗り物遊びを経験させるというものであったが、紋小阿部先生、潮見小坂本先生の一人ひとりの子どもに対する、きめ細かい指導や、あたたかい激励によって豊かな高まりを見せていた。

この学習を通じて「花園」「なぎさ」の子ども達が経験した創造する喜びは、きっとこの子ども達の明日を大きく開いていくことであろう。

2校が集合して学習するという困難さを越えて授業を成功させ「教育の原点は特殊教育にあり」という感動を参観者に与えた、阿部、坂本先生へ心から拍手をおくりたい。



みなさん ごろうさん
速報編集室
黒河津 藤 石 野 本 薫
鍋島 博 橋 橋 本 弘
小野 幸子 橋場 智子 星 益代
平山 春子 浅利 恵子 滝田 実
原口 俊子 相原 文津子



嶺山 滋
岩倉 ひろ 若松 操
新田 清子 高橋 好
西川 春実
森 光子 須貝 喜久晴



カット()

研究授業写真集



3年授業 「動いている人」

— うへん次はどこをひっぱろうか —

「さぁ、完成までもうひとふんばりだ、力を入れてがんばるぞ。」子ども達は、真剣なおももちです。造り出すってむずかしいけれど、こんなすばらしいものができる、やる気がムクムクと湧いてくるものですね。

本当に、表情のすばらしさには感心します。



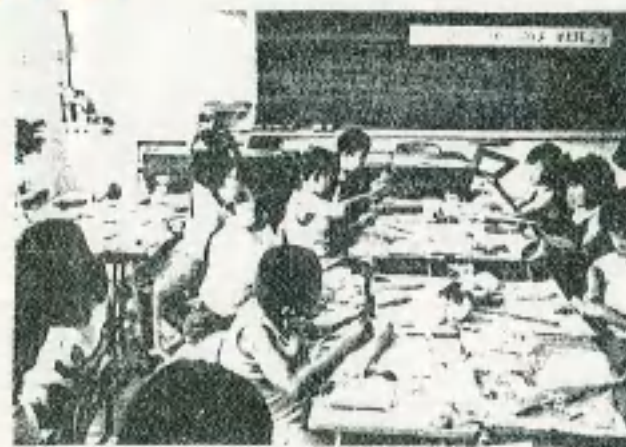
2年授業 「なかよしの動物」

— 力をあわせて・・・できたぞ!! —



中2年授業 「オホーツクの旅人」

— 先生 話すまいな —



2年授業 「ストローぶえつくり」

— そろそろできたぞ —



特学授業

— どうれ よしよしがんばろう —



5年授業 「物語の版画」

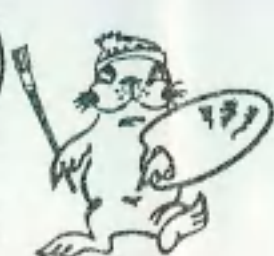
— サクサク 心をこめて —



1年授業 「つくってあそぼう」

— できたぞぼくらの〇〇が —





黄色のトナカイ

7月28日 午後6時から開催された記念パーティーは、まさに芸術家の集まりであり、独特のムードで盛り上がり最高であった。祝杯の発声は坪谷昇教育長で、まずはまなす通り「の紹介をタツプリ紋別の人になりきり活性化の一助にならんと声を張り上げた。紋小教頭の狩野先生の司会でパーティーは始まった。

突然幕が開き、流氷ダイコのバチの音が会場いっぱいに響きわたりさぞ各先生方の血がわきたったと感ぜられる。女性2名のたたき手が特に目立ったのは、私ばかりではなかったらう。

色あざやかな服をまとった紋別の美人？コンパニオンが10名、もみ手をして登場先生方も、公開授業、各分科会でのきつい顔もどこへやらの、目じりもやわらかく一瞬、オードブルや飲み物も手を離し、その視線も彼女の腰へ足へ胸へとやわらかい。

公開授業で活躍をいただいた先生方の紹介もエスコートする方々も、校長あり教頭ありコンパニオンあり、ここローヤルパレスのクリスタルホールは異色の社交場と変化した。遠方よりこられ久しぶりに再会した各先生方は話はずみ和やかなムードである。ここには一陽会、日本水彩画会、道展会員等の先生方がひしめき合っている。

芸術家はまず髪が違う。何を考えているのか良く理解出来ない処はあるが、それを別にすると純真な熱情が満ち満ちている。

伊藤恵先生は札幌にお住いで大学教授であり、私に記念としてすぐ手元にあったハサミと紙で、オホーツクの流氷の寒いイメージで、トナカイを目の前で作っていただいた。そのトナカイは角をしっかりと立てた黄色いたくましいトナカイである。素晴らしいと思った。開催にあたっての苦勞をねぎらわれ今、大会の成功を喜こんでおられ私共もお手伝いできて本当によかったと思う。パーティーの席上、豊島大会実行委員長が参席した方々の感謝の拍手をあびていた。教育庁網走教育局の斎藤局長もすぐ帰らず今日は、ハマナス通りに出撃か？

ハプニングで教育委員会藤江次長も無理やりステージに上られ司会をさせられるしまつである。圧巻は顧問の先生方のスピーチであり、これは何をいっているのか全然わからない。スピーチが終わると解からない人程拍手が大きい。裏方の方に目をやると飲み物がまったく足りない様でかけずりまわっていた。午後7時30分もまわり、各テーブルではこの後の作戦会議に真剣である。紋小狩野教頭の司会型破りであり、今パーティーの盛り上げの陰の功勞者である。名前の通り鉄がつくので硬いとひごろ感じていたがどうして今日はやわらかすぎる。連盟本部の役員も側面からパーティーを盛り上げまったく楽しい一刻であった。各氏の今後の健康と御活躍を心より念じ楽しい一刻を与えてくれた関係者に感謝し思い出のトナカイをながめている。

<2日目の朝の出来事>

昨夜はおそくまで活躍したのに今朝の寝ざめは 清々しく、時間もあるので、「会場へ行って、作品でも眺めよう」と思い立ち、早朝より廊下をぶらつく。

廊下の作品は どの作品も素晴らしかったが ある一枚の作品に出くわし 思わず あしが止まってしまった。その作品は、アコーディオンをひいている友達を描いたものだが 迫力がすごい。今にも絵から音が出てきそうだ。

一体 どのような指導をしたら、こんな迫力のある絵をかかせることができるのであろうか。

この児童を指導した先生の努力と苦勞は 並大抵のものではないはずだ。

日頃 図画工作の時間と言えは手を抜かずとも 気を抜いてしまうぐうたらな私に、この一枚の絵は大きな刺激と喝をあたえてくれた。

今日も分科会で活発な意見が交換されるだろうが、未熟な私も すこしでも何かを吸収して帰り 明日の授業 子供のために役立てたいと思っている。

今朝 早起きをさせてくれた神様に感謝”

今大会最大の立役者とも言うべき **高橋夕子**

(紋別小学校事務補)、この2日間徹底した裏方嫁業に専念し、速報の印刷のすべて・約7000枚を受けもっていただきました。いつも笑顔をやさしく、そしていつも「ハイ・ハイ」と心地よい返事のかえってくる素敵な人・速報部一同はもとより、全参加者からも、お礼を申しあげます。もっか独身です！どなたか？・そう！お問合わせは紋別小学校まで

##速報室のネアンデルタル##